



KORA SYSTEMS INC.

プレスキット

2026年11月10日（米国時間）

3つのOSを世に送り出したチーム

Cyanogen、Android、GameOSを手がけた創業メンバーです。

※本資料は英語版の日本語訳です。内容および解釈については英語版が優先されます。



カート・マクマスター（Kirt McMaster）
最高経営責任者（CEO）

マクマスターはキャリアを通じて、コンピューティングの主導権を握るレイヤーに挑み、その力をユーザーの手に取り戻してきました。最初の舞台は通信キャリアです。MVNOのBoost Mobileを共同創業し、同社はNextelに買収されました。次はモバイルOSです。第3のモバイルOSを築くためにCyanogenを共同創業し、1,000万台のデバイスに搭載され、インストール数は5,000万を超えました。数千人のアクティブなコントリビューターが集まり、一時はGitHubで2番目に大きなリポジトリとなりました。MicrosoftはCortanaやSkypeをはじめとする主要サービスをCyanogenに組み込み、同社は有力な戦略投資家とベンチャーキャピタルの支援を受けて、ピーク時の企業価値は10億ドルに達しました。その次はゲーミングPCです。2022年にPlaytronを創業し、ゲーミングPCをゲーム機に変えてWindowsの支配を打ち破るため、カーネルから構築した完全なLinux OS「GameOS」を出荷しました。そして今、インテリジェンスの時代のデスクトップに挑んでいます。それが、GameOSを基盤に構築されたKORAです。OSを1つでも世に送り出した創業者はごくわずかです。マクマスターにとって、KORAは3つ目のOSです。



ジョン・ラーゲリン（John Lagerling）
最高事業責任者（CBO）

ラーゲリンは20年以上にわたり、新しいコンピューティング・プラットフォームを取り巻くエコシステムを築いてきました。NTTドコモでは、iモードの数十億ドル規模のモバイルコンテンツおよびゲームのエコシステムを構築しました。GoogleではAndroidの事業開発を率い、通信キャリア、OEM、チップメーカー、コンテンツパートナーを結集して、Androidを世界シェア85%、月間アクティブユーザー10億人へと導きました。史上最大級のエコシステムの1つです。Facebookでは、プロダクトパートナーシップ担当バイスプレジデントとしてOculusのモバイルエコシステムを構築しました。その後はメルカリの米国事業（Mercari U.S.）を率い、60億ドル規模のIPOを経て事業を10倍に拡大しました。また、共同創業、出資、または経営に携わったスタートアップのうち、AdMobとCronologicsの2社がGoogleに買収されています。次の転換点はインテリジェンスです。



KORAでは、その時代に必要なオープンなエコシステムを築いています。あらゆるモデル、あらゆるサービス、あらゆるエージェントが第一級の実在として扱われるOSです。



フランク・デ・ジロラミ (Franck De Girolami)
最高技術責任者 (CTO)

デ・ジロラミはKORA Systems Inc.の最高技術責任者 (CTO) として、プロダクトとエンジニアリングを率いています。35年にわたってリーダーを務め、Infogramesでは「アローン・イン・ザ・ダーク」シリーズでサバイバルホラーというカテゴリーを生み出しました。SGI RealityEngine上でリアルタイムCGIを切り開き、「サイベリア」などのタイトルを手がけたほか、グローバルなソフトウェアエンジニアリング企業Code Particleを共同創業し、Activision (「コール オブ デューティ」)、EA (「バトルフィールド 2042」)、CrowdStrike、Warner Bros.、Ziff Davis、Mediacomなどをクライアントに持つ企業へと成長させました。また、カーネルからコンポジットまでを備えた完全なLinux OS「GameOS」をエンドツーエンドで開発・出荷しました。そのチームが現在、ハイブリッド推論エンジン「Cortex」をはじめとするKORAのインテリジェンス・ネイティブな基本機能を開発しています。